



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社T&Dホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 8795 URL <https://www.td-holdings.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)上原 弘久  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 経営管理部長 (氏名)中村 修一 (TEL) 03-3272-6104  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月17日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	2,413,953	9.8	228,132	81.9	162,316	141.9
2020年3月期	2,197,928	2.7	125,422	△14.6	67,103	△7.9

(注) 包括利益 2021年3月期 469,422百万円( -%) 2020年3月期 2,341百万円(△95.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	271.55	271.26	12.2	1.3	9.5
2020年3月期	111.31	109.07	5.9	0.8	5.7

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 102,914百万円 2020年3月期 △287百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	17,877,278	1,533,157	8.6	2,617.07
2020年3月期	16,520,137	1,123,149	6.8	1,857.77

(参考) 自己資本 2021年3月期 1,545,018百万円 2020年3月期 1,115,941百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	500,485	△261,463	△72,125	1,085,565
2020年3月期	591,097	△560,134	33,893	917,940

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00	26,465	39.5	2.4
2021年3月期	—	22.00	—	24.00	46.00	27,422	16.9	2.1
2022年3月期(予想)	—	28.00	—	28.00	56.00		206.6	

## 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	2,130,000	△11.8	74,000	△67.6	16,000	△90.1	円 銭 27.10

グループ修正利益の2022年3月期連結業績予想は730億円。

\*グループ修正利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益に対し、市場の変動により会計上生じる一時的な評価性損益等を一部調整したグループの経営実態を表す指標の一つです。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	633,000,000株	2020年3月期	633,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期	42,638,106株	2020年3月期	32,311,441株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	597,736,297株	2020年3月期	602,854,887株

(注) 株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託に残存する当社の株式については、2021年3月期の期末自己株式数に742,900株（2020年3月期は798,400株）含めており、2021年3月期の期中平均株式数において763,295株（2020年3月期は807,343株）控除しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
なお、連結業績予想についての詳細は【添付資料】4ページ「次期の見通し」に記載しておりますので、ご参照願います。

○添付資料の目次

I. 経営成績等の概況	2
1. 当期の経営成績・財政状態の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 財政状態及びキャッシュ・フローの概況	3
①資産、負債及び純資産の概況	3
②キャッシュ・フローの概況	3
2. 次期の見通し	4
II. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
III. 連結財務諸表及び主な注記	5
1. 連結貸借対照表	5
2. 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
3. 連結株主資本等変動計算書	10
4. 連結キャッシュ・フロー計算書	12
5. 継続企業の前提に関する注記	14
6. 連結財務諸表に関する注記事項	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	18

※当社では、決算情報に関する補足説明資料等を作成しており、当社ホームページに掲載しておりますので、ご参照下さい。

## I. 経営成績等の概況

## 1. 当期の経営成績・財政状態の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

経常収益は、保険料等収入1兆7,833億円(前期比1.7%増)、資産運用収益4,537億円(同22.8%増)、その他経常収益739億円(同1.4%減)、持分法による投資利益1,029億円(同一)を合計した結果、前連結会計年度に比べ2,160億円増加し、2兆4,139億円(同9.8%増)となりました。

経常費用は、保険金等支払金1兆3,081億円(同9.6%増)、責任準備金等繰入額4,849億円(同12.5%増)、資産運用費用1,102億円(同33.1%減)、事業費2,145億円(同1.0%増)、その他経常費用679億円(同3.5%減)を合計した結果、前連結会計年度に比べ1,133億円増加し、2兆1,858億円(同5.5%増)となりました。

この結果、経常利益は2,281億円(同81.9%増)となりました。また、特別利益は17億円(同57.7%減)、特別損失は143億円(同41.7%増)となり、経常利益に特別利益、特別損失、契約者配当準備金繰入額、法人税等合計等を加減した親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度に比べ952億円増加し、1,623億円(同141.9%増)となりました。なお、当年度より導入しましたグループ修正利益は779億円となりました。

また、当期純利益1,632億円(同143.1%増)に、その他の包括利益3,062億円(前連結会計年度は△647億円)を加えた包括利益は4,694億円(同23億円)となりました。

## ① 経常収益

(単位:億円)

	2020年3月期 (2019年4月1日～ 2020年3月31日)	2021年3月期 (2020年4月1日～ 2021年3月31日)	増減額
連結	21,979	24,139	2,160
太陽生命保険(株)	8,025	7,973	△52
大同生命保険(株)	10,151	10,228	77
T&Dフィナンシャル生命保険(株)	3,544	4,606	1,061
T&Dエナジェットキャピタル(株)(連結)	0	1,029	1,029

(注) 連結と上記4社合計との差額は、4社以外の連結子会社ならびに連結会社相互間の調整等によるものです。

## ② 経常利益

(単位:億円)

	2020年3月期 (2019年4月1日～ 2020年3月31日)	2021年3月期 (2020年4月1日～ 2021年3月31日)	増減額
連結	1,254	2,281	1,027
太陽生命保険(株)	367	316	△51
大同生命保険(株)	861	959	97
T&Dフィナンシャル生命保険(株)	22	△29	△51
T&Dエナジェットキャピタル(株)(連結)	△3	1,012	1,016

(注) 連結と上記4社合計との差額は、4社以外の連結子会社ならびに連結会社相互間の調整等によるものです。

## ③ 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：億円)

	2020年3月期 (2019年4月1日～ 2020年3月31日)	2021年3月期 (2020年4月1日～ 2021年3月31日)	増減額
連結	671	1,623	952
太陽生命保険(株)	158	102	△55
大同生命保険(株)	504	548	44
T&Dフィナンシャル生命保険(株)	10	△27	△38
T&Dユニテッドキャピタル(株)(連結)	△2	992	994

- (注) 1. 連結と上記4社合計との差額は、4社以外の連結子会社ならびに連結会社相互間の調整等によるものです。  
2. 生命保険会社3社の数値は、当期純利益を記載しております。

## (2) 財政状態及びキャッシュ・フローの概況

## ① 資産、負債及び純資産の概況

当連結会計年度末の総資産は17兆8,772億円(前期比8.2%増)となりました。

主な資産構成は、公社債を中心とする有価証券13兆327億円(同8.4%増)、貸付金1兆7,346億円(同2.2%増)、金銭の信託1兆1,390億円(同17.4%増)、現金及び預貯金1兆202億円(同18.4%増)、有形固定資産3,755億円(同1.3%減)であります。

負債合計は16兆3,241億円(同6.0%増)となりました。その大部分を占める保険契約準備金は14兆7,653億円(同3.4%増)となっております。

純資産合計は1兆5,531億円(同38.3%増)となりました。純資産の部中、その他有価証券評価差額金は5,748億円(同118.9%増)となっております。

当連結会計年度末の連結ソルベンシー・マージン比率は1,094.8%となりました(前連結会計年度末は1,107.0%)。また、連結実質純資産は3兆1,521億円となりました(同2兆8,215億円)。

## ② キャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べ906億円収入減の5,004億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べ2,986億円支出減の2,614億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べ1,060億円支出増の721億円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、期首から1,676億円増加し、10,855億円(前連結会計年度末は9,179億円)となりました。

## 2. 次期の見通し

2022年3月期の連結業績予想は、次のとおりであります。

(単位：億円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	グループ修正利益
通 期	21,300 (11.8%減)	740 (67.6%減)	160 (90.1%減)	730 (6.4%減)

(注)括弧内の数値は当期比。

経常収益は、当期に比べ、約2,800億円減少の2兆1,300億円（当期比11.8%減）を見込んでおります。

経常利益は、当期に比べ、約1,500億円減少の740億円（同67.6%減）を見込んでおります。

経常利益740億円に特別損益、契約者配当準備金繰入額、法人税等合計等を加減した親会社株主に帰属する当期純利益は、当期に比べ、約1,500億円減少の160億円（同90.1%減）を見込んでおります。これは主に、当社関連会社Fortitude Group Holdings, LLC（以下「フォーティテュード社」）において、米国金利上昇等に伴う会計上の一時的な評価損の計上を見込むためです。一時的な評価損の金額は、米国金利等の市場変動により大きく変動する可能性があります。次期の見通しには、2021年3月末の金利環境等が継続する前提で一時的な評価損の発生を織り込んでおります。

このような市場変動により会計上生じる一時的な評価性損益等を一部調整したグループ修正利益は、当期に比べ、約50億円減少の730億円（同6.4%減）を見込んでおります。

これは、主に当期にフォーティテュード社関連会社化に伴う負ののれん相当額を計上したことの反動減によります。

## II. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの会計基準につきましては、日本基準を適用しております。

当社グループでは、将来における国際財務報告基準（IFRS）適用につき検討を行っており、保険業に対する監督規制やIFRSに関する国内外の動向等も踏まえ、適用の可否と適用する場合はその時期を判断していく方針です。

## Ⅲ. 連結財務諸表及び主な注記

## 1. 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	861,770	1,020,246
コールローン	35,669	40,737
買入金銭債権	135,313	181,191
金銭の信託	970,622	1,139,054
有価証券	12,021,505	13,032,746
貸付金	1,697,539	1,734,678
有形固定資産	380,633	375,516
土地	214,604	212,109
建物	158,460	155,906
リース資産	1,232	908
建設仮勘定	1,737	2,244
その他の有形固定資産	4,597	4,348
無形固定資産	30,789	32,972
ソフトウェア	29,447	31,728
リース資産	172	82
その他の無形固定資産	1,169	1,161
代理店貸	666	685
再保険貸	12,310	21,024
その他資産	297,373	299,993
退職給付に係る資産	—	1,851
繰延税金資産	78,022	293
貸倒引当金	△2,079	△3,713
資産の部合計	16,520,137	17,877,278

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	14,282,219	14,765,300
支払備金	67,765	70,753
責任準備金	14,137,872	14,619,797
契約者配当準備金	76,581	74,748
代理店借	1,136	2,728
再保険借	7,462	12,103
短期社債	5,999	5,999
社債	187,005	157,000
その他負債	615,062	1,041,612
役員賞与引当金	281	294
株式給付引当金	633	898
退職給付に係る負債	49,156	45,764
役員退職慰労引当金	59	67
特別法上の準備金	243,014	251,386
価格変動準備金	243,014	251,386
繰延税金負債	56	36,460
再評価に係る繰延税金負債	4,899	4,505
負債の部合計	15,396,987	16,324,121
<b>純資産の部</b>		
資本金	207,111	207,111
資本剰余金	125,316	125,260
利益剰余金	603,589	740,329
自己株式	△46,200	△58,882
株主資本合計	889,817	1,013,819
その他有価証券評価差額金	262,593	574,871
繰延ヘッジ損益	△2,381	△2,681
土地再評価差額金	△34,125	△35,018
為替換算調整勘定	37	△5,972
その他の包括利益累計額合計	226,124	531,198
新株予約権	876	689
非支配株主持分	6,332	7,449
純資産の部合計	1,123,149	1,553,157
負債及び純資産の部合計	16,520,137	17,877,278



## 2. 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	2,197,928	2,413,953
保険料等収入	1,753,508	1,783,369
資産運用収益	369,419	453,706
利息及び配当金等収入	299,763	289,927
金銭の信託運用益	—	83,616
有価証券売却益	67,162	42,753
有価証券償還益	—	215
為替差益	—	25,522
その他運用収益	2,492	4,283
特別勘定資産運用益	—	7,387
その他経常収益	75,001	73,963
持分法による投資利益	—	102,914
経常費用	2,072,506	2,185,820
保険金等支払金	1,193,510	1,308,157
保険金	363,062	401,726
年金	273,580	261,437
給付金	150,066	146,572
解約返戻金	339,448	365,062
その他返戻金	67,352	133,358
責任準備金等繰入額	431,011	484,929
支払備金繰入額	—	2,987
責任準備金繰入額	430,993	481,925
契約者配当金積立利息繰入額	18	16
資産運用費用	164,819	110,235
支払利息	1,027	1,553
金銭の信託運用損	21,386	—
売買目的有価証券運用損	257	95
有価証券売却損	27,507	33,139
有価証券評価損	14,880	5,635
金融派生商品費用	58,172	44,311
為替差損	17,343	—
貸倒引当金繰入額	481	1,634
貸付金償却	34	5
賃貸用不動産等減価償却費	6,149	6,530
その他運用費用	17,020	17,328
特別勘定資産運用損	557	—
事業費	212,453	214,509
その他経常費用	70,424	67,988
持分法による投資損失	287	—
経常利益	125,422	228,132

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益	4,038	1,708
固定資産等処分益	3,392	1,187
国庫補助金	646	490
その他特別利益	—	31
特別損失	10,093	14,300
固定資産等処分損	672	827
減損損失	803	2,915
価格変動準備金繰入額	7,916	8,371
新型コロナウイルス感染症による損失	—	1,695
その他特別損失	701	489
契約者配当準備金繰入額	21,883	24,429
税金等調整前当期純利益	97,483	191,111
法人税及び住民税等	31,768	28,969
法人税等調整額	△1,425	△1,065
法人税等合計	30,343	27,903
当期純利益	67,139	163,207
非支配株主に帰属する当期純利益	36	890
親会社株主に帰属する当期純利益	67,103	162,316

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	67,139	163,207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65,424	309,551
繰延ヘッジ損益	606	△300
為替換算調整勘定	0	1
持分法適用会社に対する持分相当額	19	△3,037
その他の包括利益合計	△64,798	306,214
包括利益	2,341	469,422
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,301	468,283
非支配株主に係る包括利益	39	1,138

## 3. 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	207,111	156,740	564,944	△64,863	863,933	328,020	△2,987
当期変動額							
剰余金の配当			△26,714		△26,714		
親会社株主に帰属する 当期純利益			67,103		67,103		
自己株式の取得				△13,014	△13,014		
自己株式の処分		△60		313	252		
自己株式の消却		△31,363		31,363	-		
土地再評価差額金の 取崩			△1,743		△1,743		
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						△65,426	606
当期変動額合計	-	△31,424	38,645	18,663	25,883	△65,426	606
当期末残高	207,111	125,316	603,589	△46,200	889,817	262,593	△2,381

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額 合計			
当期首残高	△35,869	18	289,181	1,081	5,391	1,159,588
当期変動額						
剰余金の配当						△26,714
親会社株主に帰属する 当期純利益						67,103
自己株式の取得						△13,014
自己株式の処分						252
自己株式の消却						-
土地再評価差額金の 取崩						△1,743
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	1,743	18	△63,057	△204	940	△62,322
当期変動額合計	1,743	18	△63,057	△204	940	△36,438
当期末残高	△34,125	37	226,124	876	6,332	1,123,149

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	207,111	125,316	603,589	△46,200	889,817	262,593	△2,381
当期変動額							
剰余金の配当			△26,469		△26,469		
親会社株主に帰属する 当期純利益			162,316		162,316		
自己株式の取得				△13,013	△13,013		
自己株式の処分		△55		331	275		
土地再評価差額金の 取崩			892		892		
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						312,277	△300
当期変動額合計	—	△55	136,739	△12,682	124,002	312,277	△300
当期末残高	207,111	125,260	740,329	△58,882	1,013,819	574,871	△2,681

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額 合計			
当期首残高	△34,125	37	226,124	876	6,332	1,123,149
当期変動額						
剰余金の配当						△26,469
親会社株主に帰属する 当期純利益						162,316
自己株式の取得						△13,013
自己株式の処分						275
土地再評価差額金の 取崩						892
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△892	△6,010	305,074	△187	1,117	306,004
当期変動額合計	△892	△6,010	305,074	△187	1,117	430,007
当期末残高	△35,018	△5,972	531,198	689	7,449	1,553,157

## 4. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	97,483	191,111
賃貸用不動産等減価償却費	6,149	6,530
減価償却費	12,497	13,311
減損損失	803	2,915
支払備金の増減額 (△は減少)	△1,788	2,987
責任準備金の増減額 (△は減少)	430,993	481,925
契約者配当準備金積立利息繰入額	18	16
契約者配当準備金繰入額 (△は戻入額)	21,883	24,429
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	479	1,634
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	7	12
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	297	264
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	—	△1,851
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,882	△3,391
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△6	8
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	7,916	8,371
利息及び配当金等収入	△299,763	△289,927
有価証券関係損益 (△は益)	△23,959	△11,485
支払利息	1,027	1,553
為替差損益 (△は益)	15,066	△29,976
有形固定資産関係損益 (△は益)	△2,207	△282
持分法による投資損益 (△は益)	287	△102,914
代理店貸の増減額 (△は増加)	25	△18
再保険貸の増減額 (△は増加)	△10,029	△8,001
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (△は増加)	△9,323	△9,942
代理店借の増減額 (△は減少)	727	1,592
再保険借の増減額 (△は減少)	6,029	4,641
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連)の増減額 (△は減少)	△2,048	3,895
その他	94,251	△26,100
小計	344,934	261,311
利息及び配当金等の受取額	308,195	295,406
利息の支払額	△927	△1,562
契約者配当金の支払額	△28,009	△26,273
その他	2,108	△1,568
法人税等の支払額	△35,205	△26,827
営業活動によるキャッシュ・フロー	591,097	500,485

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
預貯金の純増減額 (△は増加)	△5,300	△27,100
買入金銭債権の取得による支出	△29,523	△22,933
買入金銭債権の売却・償還による収入	15,585	10,772
金銭の信託の増加による支出	△255,989	△137,439
金銭の信託の減少による収入	34,800	37,099
有価証券の取得による支出	△1,984,103	△1,898,524
有価証券の売却・償還による収入	1,443,996	1,594,431
貸付けによる支出	△367,123	△364,988
貸付金の回収による収入	335,345	344,196
その他	271,496	211,470
資産運用活動計	△540,816	△253,015
営業活動及び資産運用活動計	50,280	247,470
有形固定資産の取得による支出	△23,836	△11,082
有形固定資産の売却による収入	4,732	2,732
その他	△214	△98
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△560,134</b>	<b>△261,463</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期社債の純増減額 (△は減少)	△0	0
借入れによる収入	15,430	11,200
借入金の返済による支出	△12,117	△13,236
社債の発行による収入	70,000	—
社債の償還による支出	—	△30,000
非支配株主からの払込みによる収入	1,024	1,215
非支配株主への払戻による支出	△79	△1,193
リース債務の返済による支出	△685	△669
自己株式の取得による支出	△13,014	△13,013
自己株式の処分による収入	9	24
配当金の支払額	△26,629	△26,409
非支配株主への配当金の支払額	△44	△43
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	33,893	△72,125
現金及び現金同等物に係る換算差額	△973	728
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	63,882	167,625
現金及び現金同等物の期首残高	854,057	917,940
現金及び現金同等物の期末残高	917,940	1,085,565

## 5. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## 6. 連結財務諸表に関する注記事項

### (セグメント情報等)

#### 【セグメント情報】

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

#### 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報の入手が可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に生命保険会社及び保険業法の規定により子会社とした会社の経営管理を営んでいる保険持株会社であり、当社のもとで、独自の商品戦略及び販売戦略を有する生命保険子会社3社がグループコアビジネスである生命保険事業を展開しております。「太陽生命保険」は家庭マーケット、「大同生命保険」は中小企業マーケット、「T&Dフィナンシャル生命保険」は乗合代理店マーケットをそれぞれ販売市場としており、独自の販売方針のもと、異なる販売商品を有しております。

また、事業ポートフォリオ多様化の一環として、2019年に「T&Dユナイテッドキャピタル」を設立し、グループ一体での効果的・効率的な投資体制を構築しております。

従って、当社は、「太陽生命保険」、「大同生命保険」、「T&Dフィナンシャル生命保険」及び「T&Dユナイテッドキャピタル(連結)」の4つを報告セグメントとしております。

#### (報告セグメントの変更等に関する事項)

当連結会計年度より、T&Dユナイテッドキャピタル(株)が持分を取得しFortitude Group Holdings, LLCを持分法適用の範囲に含めたことに伴い、「T&Dユナイテッドキャピタル(連結)」を新たに報告セグメントに追加しております。なお、この報告セグメントの変更が、前連結会計年度のセグメント情報に与える影響はありません。



## 2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	太陽 生命保険	大同 生命保険	T&Dフィ ナンシャル 生命保険	T&Dユナ イテッドキ ャピタル(連 結)	計				
経常収益	796,107	1,022,193	460,661	102,991	2,381,953	36,930	2,418,884	△4,930	2,413,953
セグメント間の 内部振替高	1,194	641	—	—	1,835	69,469	71,305	△71,305	—
計	797,301	1,022,834	460,661	102,991	2,383,789	106,399	2,490,189	△76,236	2,413,953
セグメント利益 又は損失(△)	31,606	95,905	△2,947	101,287	225,852	42,196	268,049	△39,917	228,132
セグメント資産	8,235,372	7,554,346	1,850,918	190,216	17,830,855	1,091,890	18,922,745	△1,045,466	17,877,278
セグメント負債	7,708,881	6,701,219	1,782,638	82,565	16,275,304	316,301	16,591,606	△267,485	16,324,121
その他の項目									
賃貸用不動産等 減価償却費	3,615	2,942	—	—	6,558	—	6,558	△28	6,530
減価償却費	6,949	5,064	637	0	12,651	715	13,367	△55	13,311
責任準備金繰入額 (△は戻入額)	46,413	218,464	216,631	—	481,510	415	481,925	—	481,925
契約者配当準備金 繰入額 (△は戻入額)	12,574	11,854	0	—	24,429	—	24,429	—	24,429
利息及び配当金等 収入	144,708	140,496	7,295	79	292,580	40,384	332,964	△43,037	289,927
支払利息	1,008	12	5	700	1,726	1,265	2,991	△1,437	1,553
持分法投資利益 (△は損失)	—	—	—	102,850	102,850	—	102,850	64	102,914
特別利益	1,186	224	—	—	1,411	297	1,708	—	1,708
特別損失	5,779	7,347	868	—	13,995	276	14,272	27	14,300
(減損損失)	546	2,368	—	—	2,915	—	2,915	—	2,915
(価格変動準備金 繰入額)	3,844	3,659	868	—	8,371	—	8,371	—	8,371
税金費用	4,156	22,064	△1,031	2,076	27,264	634	27,898	5	27,903
持分法適用会社 への投資額	900	365	—	78,743	80,009	—	80,009	—	80,009
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	11,810	8,970	905	—	21,685	767	22,453	△95	22,357

(注) 1. 売上高にかえて、経常収益の金額を記載しております。

2. 調整額は、以下の通りであります。

- (1) 経常収益の調整額△4,930百万円は、主に経常収益のうち金融派生商品収益3,287百万円、支払備金戻入額352百万円を、連結損益計算書上は経常費用のうち金融派生商品費用、支払備金繰入額にそれぞれ含め、経常費用のうち退職給付引当金繰入額1,226百万円を、連結損益計算書上は経常収益のうち退職給付引当金戻入額に含めたことによる振替額であります。

(2)セグメント利益又は損失(△)の調整額△39,917百万円は、主に当社が計上した関係会社からの受取配当金の消去額であります。

(3)セグメント資産の調整額△1,045,466百万円は、主に当社が計上した関係会社株式の消去額であります。

(4)セグメント負債の調整額△267,485百万円は、主にセグメント間の債権債務消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

#### 【関連情報】

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

#### 1 製品及びサービスごとの情報

外部顧客への売上高

(単位：百万円)

	太陽生命保険	大同生命保険	T&Dフィナンシャル生命保険	T&Dユナイテッドキャピタル(連結)	その他	計
保険料等収入	619,721	808,161	348,020	—	7,465	1,783,369
保険料	619,493	804,536	331,443	—	7,465	1,762,939
個人保険、個人年金保険	507,639	749,504	331,292	—	—	1,588,436
団体保険	27,548	20,168	—	—	—	47,716
団体年金保険	83,212	33,704	132	—	—	117,050
その他	1,092	1,159	18	—	7,465	9,735
再保険収入	228	3,624	16,577	—	—	20,429

(注) 売上高にかえて、保険料等収入の金額を記載しております。

#### 2 地域ごとの情報

##### (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高(経常収益)に区分した金額が連結損益計算書の売上高(経常収益)の90%を超えるため、地域ごとの売上高(経常収益)の記載を省略しております。

##### (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

#### 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高(経常収益)のうち、連結損益計算書の売上高(経常収益)の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

#### 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

#### 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(重要な負ののれんの発生益)

「T&Dユナイテッドキャピタル(連結)」セグメントにおいて、Fortitude Group Holdings, LLCを持分法適用の範囲に含めたことに伴って発生した負ののれん相当額61,575百万円について、持分法による投資利益として計上しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,857円77銭	2,617円07銭
1株当たり当期純利益金額	111円31銭	271円55銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	109円07銭	271円26銭

(注) 1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

## (1) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	67,103	162,316
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	67,103	162,316
普通株式期中平均株式数(株)	602,854,887	597,736,297
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(百万円)	△20	△3
(うち社債発行差金の償却額 (税額相当額控除後)(百万円))	(△20)	(△3)
普通株式増加数(株)	12,168,016	631,588
(うち転換社債型新株予約権付社債(株))	(11,375,701)	(—)
(うち新株予約権(株))	(792,315)	(631,588)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかつた 潜在株式の概要	—	—

## (2) 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	1,123,149	1,553,157
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	7,208	8,138
(うち新株予約権(百万円))	(876)	(689)
(うち非支配株主持分(百万円))	(6,332)	(7,449)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	1,115,941	1,545,018
1株当たり純資産額の算定に 用いられた期末の普通株式の数(株)	600,688,559	590,361,894

**(重要な後発事象)**

(決算日の異なる持分法適用の関連会社の損益)

当連結会計年度において、Fortitude Group Holdings, LLC (以下、フォーティテュード社)に係る持分法投資損益は、同社の連結会計年度(2020年1月1日から12月31日)の財務諸表を使用しております。

なお、当社の2021年度第1四半期連結会計期間において、フォーティテュード社の2021年度第1四半期連結会計期間(2021年1月1日から3月31日)に係る持分法投資損益を△57,000百万円程度計上する予定であります。

(自己株式の取得)

当社は、2021年5月14日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

1 自己株式の取得を行う理由

株主還元の充実及び資本効率の向上を図るため。

2 取得に係る事項の内容

- |                |                       |
|----------------|-----------------------|
| (1) 取得対象株式の種類  | 普通株式                  |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 14,000,000株(上限)       |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 10,000百万円(上限)         |
| (4) 取得期間       | 2021年5月17日～2021年7月30日 |
| (5) 取得方法       | 信託方式による市場買付           |